

「未来をひらく」チーム高島

令和7年12月9日 No.20 校長 目野明弘



未来をひらく基礎力

【やさしく】自他を大切に、良さを見つける【かしこく】学びに熱中、語れる 【たくましく】挑戦、やりぬく、しなやか

12月になり、朝はとくに寒くなりました。今年もあと、20日あまり。【やさしく】の温かい言葉で、お互いに心が温かくなる12月であればと思います。

総合的な学習の時間「魚料理」(3・4・5年生)

11月28日(金)5・6時間目、3・4・5年生総合的な学習の時間に、地域の方を講師にお招きし、「郷土料理(魚料理:ギョロッケづくり)」を行いました。子供たちは、おおきなすり鉢などで一生懸命に高島の魚をすり身にして作り上げました。できたギョロッケはとてもおいしく、子供たちも笑顔がいっぱいの学びの時間になりました。講師の皆様、ありがとうございました。



薬物乱用防止教室(5年生)

12月5日(金)1時間目に5年生は、学校薬剤師の先生を講師にお招きして薬物乱用防止教室を行いました。先生からは、「覚せい剤などの薬物のこわさ(依存性や脳などの身体への影響)や「市販薬の使用の注意点」などを、スライドを使ってわかりやすく教えていただきました。児童は、「(覚せい剤などの)薬物は、一度でも使ってはいけないと思った。」「(覚せい剤などの)名前を聞いたことはあったけど、どうなるのかは知らなかつたので知ることができてよかったです。」などの感想をもっていました。



島内清掃(5年生)

12月5日(金)に5年生は、島内清掃(ごみひろい)をしました。5年生が話し合って「島のために島をきれいにしたい」と提案し、島内清掃を行いました。児童は、自分たちのよさを活かし、「計画を立てる」「励ます(モチベーションをあげる)」「ゴミ発見」をしながら活動しました。児童が、一人一人の良さを見つけ、認め、「つながり」、活かすことができていることをとても嬉しく思いました。「つながり」の中で、それぞれのよさを生かすことができる体験はとても貴重なものとなり、これらが自分らしく未来をひらくための基盤(基礎力)となると思います。5年生のこれから成長が楽しみです。



【ウェルビーイング】「ウェルビーイング(身体的、精神的、社会的に良い状態であること)の向上」という言葉がよく言われるようになりました。児童一人一人のウェルビーイングの向上とそれが地域社会(高島)のウェルビーイングの向上となり、そのことが児童のウェルビーイングとしてかえる。

「つながり」の中で、児童と大人・社会全体のウェルビーイングが向上していけばと思います。